



九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンス・カフェ』を開催しています。

第24回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

●日時：2013年 **10月10日(金)**
18:00~19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『薬を創るための情報工学』

●ゲスト：青木 俊介 氏

あお き しゅんすけ
(情報工学研究院
生命情報工学研究系
准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要（定員20名）

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509(平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲
みながら、気軽に科学について語り合うことで、
コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、
インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、
日本では2004年に京都で始められたのが
最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の
方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を
提供しながら、参加者みんなで考えることを
とおして、科学への関心と理解を深めようと
いうものです。科学を身近に楽しめるイベントと
して注目されています。



ゲスト紹介

あお き しゅんすけ
青木 俊介 氏
情報工学研究院
生命情報工学研究系
准教授

近年、薬を創る研究にはコンピューターを用
いた情報工学が活用されるようになってきまし
た。

今回のサイエンス・カフェでは、そのような
研究の実例を分かりやすくお話をさせていただきます。
病気を引き起こす細菌（バイキン）を薬
でやっつける事ができますが、現在、薬が効か
ない細菌の蔓延がみられ世界規模で大きな問題
になっています。この問題を情報工学を用いて
解決したい！という研究のお話です。